



人口・世帯	(11月1日現在)
人口	193,760人 (前月比+196人)
世帯	61,701世帯 (前月比+132世帯)

*昭和60年国勢調査ベースによる



牛とのふれ合いに少しドキドキ

にぎやかかに農業まつり

仔牛さんもお友だち

十一月十三、二十四日の二日間、旧城内スポーツレクリエーション広場で、小田原市農業まつりが開催されました。好天に恵まれ、多くの家族連れなどでにぎわいました。

この催しは、市の農林産物を紹介し、農業への理解と発展を目指すもので、米や野菜、果物などを並べた展示、即売コーナーをはじめ、おにぎりやポン豆の試食コーナー、ふるさとの味コーナーなど盛りだくさんな内容。

三三牧場や子ブタと遊ぶ広場なども設けられ、子どもたちはポニーに乗ったり子ブタと遊んだり、楽しいひとときを過ごしていました。

冬の城址公園を彩る

紅白の葉ボタン800株が



寒さが増すと一層きれいな色に

小田原城址公園内の花壇が、三日、葉ボタンに植え替えられました。これは、一年中季節の花を絶やさず観光客に楽しんでもらうため、市が毎年、定期的に植え替えているものです。

春にはパンジーやデージー、夏にはペゴニアなど、そして今回は寒さに強い葉ボタンが選ばれました。紅白全部で八百株の葉ボタンが、公園内の五か所の花壇に植えられました。職員が一株一株丁寧に植え付けると、冬枯れの公園に赤と白の葉ボタンがひとさざわ映えていました。

新年の書と いけばな展



新春恒例の特別展「新年の書といけばな展」を次のとおり開催します。みなさんでお出掛けください。

◆日時 1月2日(水) 15時～午後4時30分

◆会場 天守閣2階・4階

◆天守閣入場料 大人250円・子ども100円

◆問い合わせ 小田原城天守閣 ☎1373

新鮮で安全な 野菜を即売

12月17日市民会館



地元の生産者をはじめ各方面の協力で、新鮮で安全な野菜を用意しますので、みなさんお誘い合わせのうえご来場ください。

◆日時 12月17日(月) 午前10時～売り切れまで

◆会場 市民会館1階ロビー

◆品目 ニンジン、ハクサイ、サトイモ、ゴボウ、ダイコン、その他

※前回好評の農家の人たち手作りのみそ、漬物等も用意します。

◆問い合わせ 市民生活課 ☎1398

小田原市消費者の会では市の後援を得て、野菜の即売会を開催します。

年 末 年 始

十二月二十九日から一月三日まで、市役所は年末年始のため休業になります。休業中の業務と市の施設の休みは次のとおりです。



一般事務

一般事務は、十二月二十九日(土)から一月三日(木)までお休みします。
戸籍住民課、連絡所・支所で取り扱う戸籍、住民票、印鑑証明、住民異動などの窓口事務も休みになりますのでご注意ください。
なお、出生届・死亡届・婚姻届などの戸籍に関する届書齎場の予約、埋(火)葬許可証の申請は、市役所の日直職員が受け付けます。

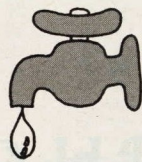
会計事務

市役所内の指定金融機関関係出所は、十二月二十八日(金)の午後四時まで業務を行います。



水道

・神奈川信用農業協同組合
・神奈川信用漁業協同組合
連合会



水道局は、十二月二十九日(土)から一月三日(木)まで営業を休ませていただきます。この期間、水道の故障等でお困りの方は、市の公認業者に連絡してください。お問い合わせは、浄水課(☎42554)まで。
年末年始の転出清算は、十二月二十七日(木)までに営業課料金係(☎31646)へ連絡してください。
なお、橋地区については県営水道ですので、県企業庁水道局二宮営業所(☎04637811)へお問い合わせください。

燃えるごみ

燃えるごみの収集は、十二月三十一日(月)までは平常どおりです。一月は四日(金)から業務を始めます。
○月・水・金曜日の収集地区

燃えないごみ

燃えないごみの収集は、木曜日の収集地区は十二月二十七日(木)が年内最後で、一月は十日(木)から平常どおりになります。
なお、これ以外の地区は、「燃えないごみ収集日カレンダー」のとおりです。



ごみ持込み

ごみの清掃工場への持込みは、十二月二十九日(土)

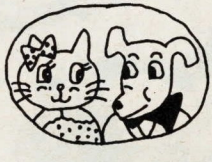
し尿処理

から三十一日(月)までは午前十一時まで受け入れます。一月は、四日(金)から平常どおり業務を行います。



犬猫死体処理

犬や猫の死体処理は、年末年始とも取り扱います。環境事業センター(☎349892)へ連絡してください。



歳末火災特別警戒

まず消そう 12月26日～31日
火への鈍感 無関心

これから寒さがますます厳しくなり、火の取扱いも増えることから、この時期は火災の発生が特に心配されます。そこで、消防本部と消防署、消防団では、12月26日から31日まで夜間巡回を行い警戒を強めるとともに、広報車でみなさんへ呼びかけを行います。

- 1 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
 - 2 子どもにはマッチやライターで遊ばせない。
 - 3 風の強いときはたき火をしない。
 - 4 天ぷらを揚げるときは、その場を離れない。
 - 5 家の周りには燃えやすい物を置かない。
 - 6 ふろの空だきをしない。
 - 7 ストープには燃えやすい物を近づけない。
- 以上のことを守って火災をなくし、明るい正月を迎えましょう。
- ◆問い合わせ 消防本部・消防署 ☎1251

家庭奉仕員派遣事業のご利用

市では、お年寄りや障害のある方のいる家庭の生活をお手伝いするために、家庭奉仕員(市あるいは委託先)の派遣を行っています。
なお、委託先は社団法人小田原市シルバー人材センター(前小田原市高齢者生きがい事業団)と小田原ホームヘルプ協会です。

◆対象世帯

- ①日常生活を営むのに支障のあるお年寄り(おむね65歳以上)のいる世帯
- ②重度の身体障害者のいる世帯
- ③重度の心身障害児(18歳以上の精薄、重症心身障害者を含む)のいる世帯

◆サービスの内容

- ①食事の世話②衣類の洗濯補修③住居等の掃除、整理整頓④身の回りの世話⑤生活必需品の買物⑥医療機関等との連絡、通院や外出の介助⑦その他必要な家事援助

◆派遣回数と時間帯

○時間 一日6時間以内、一週18時間を限度とします。

○派遣回数 世帯の状況や希望によって決定します。

◆利用料金 生計中心者の前年度所得税額に応じて、1時間当たりの利用者負担額は表のとおりになります。

◆申込み及び問い合わせ

- 社会課老人福祉係 ☎331864
- 福祉課厚生係 ☎331468
- 社団法人小田原市シルバー人材センター(城山2-1-15・社会福祉センター2階) ☎350210
- 小田原ホームヘルプ協会(城山2-1-14) ☎358666

おしらせ



生活法による被保護世帯	0円
生計課税	0円
6,001円以下	200円
6,001円～32,400円	350円
32,401円～42,000円	500円
42,001円以上	650円

○中央公民館及び中央公民館分館
日(木)も館内清掃のため

○中央公民館及び中央公民館分館

○中央公民館及び中央公民館分館



市の施設の休業期間と施設名



- 12月28日
 - 城山陸上競技場
 - 城山庭球場
 - 城内弓道場
 - 酒匂川スポーツ広場
 - 鴨宮運動広場
 - 多古運動広場
 - 高田運動広場
 - 寿町テニス場
 - 小峰広場
- 12月29日
 - 塔ノ峰青少年の家
 - 保健センター
 - 休日急患診療所・休日急患歯科診療所・休日急患調剤薬局は、十一月三十日(日)から一月三日(木)まで診療を行います。
 - 市立病院
 - 市立図書館
 - 市民会館
 - 図書館
 - 片浦診療所
 - 社会福祉センター
 - 片浦診療所
 - 片浦診療所
 - 社会福祉センター
- 12月30日・1月1日・2日
 - 酒匂川左岸サイクリング場
 - 酒匂川左岸サイクリング場
 - 酒匂川左岸サイクリング場
 - 酒匂川左岸サイクリング場
- 1月1日
 - 栄町駐車場
 - 栄町駐車場
 - 栄町駐車場
 - 栄町駐車場
- 1月3日
 - 市立病院
 - 市立図書館
 - 市民会館
 - 図書館
 - 片浦診療所
 - 社会福祉センター
- 1月4日
 - 天守閣
 - 遊園地
 - 城址公園・売店
 - 前羽福祉館
 - 下中老人憩の家
 - いこいの森
 - 栄町駐車場
 - 栄町駐車場
 - 栄町駐車場
 - 栄町駐車場



北方の領土にともせ 日本の灯

川ではスプリングクローラーが大粒ミカンの確保を(昭42)、片浦では農道を舗装して車が通れるようにする(昭44)など、各地で増産への動きが見られた。その結果、昭和四十七年には県の生産高は最高額(一億一千万トン)となり、十年前に比べ倍増した。新幹線開通直後は、ミカン農家が最も活気にあふれていた時期だった。早川に漁港が完成したのもこの時期である。足かけ十八年の歳月を経て、昭和四十三年一月使用可能となった。それまでの沿岸定置網から近海漁業へ飛躍するものとして期待された。翌四十四年、県内では三崎港に次ぎ第三種漁港(利用範囲が全国的なもの)に指定され、同年十一月、県に移管された。

民総生産(GNP)がアメリカに次ぎ第二位、工業生産はアメリカ、ソ連に次いで第三位にのし上がった年である。この超高度成長ぶりは、日本の国を造ったという神の名にあやかり「いざなぎ景気」といわれた。小田原も例外ではなく、経済活動は絶好調であった。こうした中で、昭和四十四年、漁業出身の鈴木十郎市政からミカン出身の井一郎市政に交代した。皮肉なことに、その後間もなく輸入オレンジの増大、果樹作の多様化によりミカン

の不振による漁業の低迷、高度成長の反動で石油危機、公害による経済不況など、それまで小田原の高度成長を支えてきた基盤が崩れ始めた時期に当たっていた。(今回は小田原の公害問題) 取り壊される直前の小田原駅裏

連載随筆 小田原の50年

井上 東亜 (元市史編さん専門委員) 第9回

彈丸列車とは彈丸のように速く走る列車で、戦時中に計画された幻の新幹線のことである。計画では、東京〜大坂間(電気)を四時間半、大阪〜下関間(蒸気)を四時間半で走り、その先は関門トンネル(昭和十六年開通)で門司に抜け、日中戦争をも有利に導こうという遠大な構想だった。

五年〜四十五年の十年間で、駅乗降客は戸塚、大船、茅ヶ崎では二倍に増えたが、新幹線が開業した小田原は一・三倍の伸びである。この数値は、新幹線はまだまだ一般化していないこと、都市化の波が茅ヶ崎付近にまで押し寄せてきたことを物語っている。

新幹線の停車が引き金となり、小田原周辺の道路網も整備された。主なものでは、国道一〇四号(昭和四十一年)など、道二五五号線(昭四三)、厚木バイパス(昭四四)、西湘バイパス(昭四四)、西湘五キロメートル、東名高速道路全通(昭四四)、西湘バイパス全通(昭四七)などがある。しかし、この道路の開通は、かつての熱海線や小田

原市の誕生の時のように祝賀ムード一色でないことにも目を留めておく必要がある。夢のような期待の小田原「箱根」と「残るのは事故と騒音の川崎、厚木」という記事「神奈川県新聞昭和四十四年一月三日」は、今までにない報道姿勢である。

ついで、減反ミカン園に博物館や美術館を造る計画が公表され話題となった。この前半は、ミカン産業にとつて最後の栄光の時代であった。農業基本法(昭三六)では、補助金を出して野菜、果物の主産地をつくりだすことになっており、ミカンの振興もその中に含まれていた。戦中・戦後中断されていたアメリカへの輸出も解禁となった。田島では山林をミカン畑に(昭三八)、根府

五年、工事は中止された。残された当時の資料や青写真をみると、今の新幹線のものではないかと錯覚するほど、線路選定や駅の位置が似かよって驚かされる。東海道新幹線は、昭和三十三年十月、東京オリンピック

彈丸列車と新幹線

昭和41年〜45年

戦局が悪化してきた昭和十八年、工事は中止された。残された当時の資料や青写真をみると、今の新幹線のものではないかと錯覚するほど、線路選定や駅の位置が似かよって驚かされる。東海道新幹線は、昭和三十三年十月、東京オリンピック

田原駅も総工費三億円をかけ、駅舎内に遠くイタリア産の大理石を使っているのは、やはり時代の差であった。開業した新幹線小田原駅の利用客を見ると、国府津駅より少し小さな駅が一つ増えたという感じだった。昭和三十

道二五五号線(昭四三)、厚木バイパス(昭四四)、西湘バイパス(昭四四)、西湘五キロメートル、東名高速道路全通(昭四四)、西湘バイパス全通(昭四七)などがある。しかし、この道路の開通は、かつての熱海線や小田

川ではスプリングクローラーが大粒ミカンの確保を(昭42)、片浦では農道を舗装して車が通れるようにする(昭44)など、各地で増産への動きが見られた。その結果、昭和四十七年には県の生産高は最高額(一億一千万トン)となり、十年前に比べ倍増した。新幹線開通直後は、ミカン農家が最も活気にあふれていた時期だった。

早川に漁港が完成したのもこの時期である。足かけ十八年の歳月を経て、昭和四十三年一月使用可能となった。それまでの沿岸定置網から近海漁業へ飛躍するものとして期待された。翌四十四年、県内では三崎港に次ぎ第三種漁港(利用範囲が全国的なもの)に指定され、同年十一月、県に移管された。

民総生産(GNP)がアメリカに次ぎ第二位、工業生産はアメリカ、ソ連に次いで第三位にのし上がった年である。この超高度成長ぶりは、日本の国を造ったという神の名にあやかり「いざなぎ景気」といわれた。小田原も例外ではなく、経済活動は絶好調であった。こうした中で、昭和四十四年、漁業出身の鈴木十郎市政からミカン出身の井一郎市政に交代した。皮

肉なことに、その後間もなく輸入オレンジの増大、果樹作の多様化によりミカンの不振による漁業の低迷、高度成長の反動で石油危機、公害による経済不況など、それまで小田原の高度成長を支えてきた基盤が崩れ始めた時期に当たっていた。(今回は小田原の公害問題) 取り壊される直前の小田原駅裏



ときめき小田原まつり おしらせ

- ◆ 尊徳記念館で 展示室を無料開放

尊徳記念館では、市制50年に当たり、次の期間展示室を無料開放しますので、是非ご来館ください。

◆ 無料開放する期間 12月18日(火)〜23日(日)

◆ 問い合わせ 尊徳記念館 ☎23381
- ◆ さわやかさん ヘルパー募集

社団法人小田原市シルバー人材センターでは、「さわやかエプロンサービス事業」のヘルパー(さわやかさん)を募集しています。

◆ 応募資格 福祉活動に理解と情熱をお持ちの健康で家事ができる女性の方(年齢は問いません)

◆ 活動時間 月曜〜土曜日の午前9時〜午後7時、ただし、曜日・時間については相談に応じます。

◆ 手当 ①午前9時〜午後5時 時給745円 ②午後5時〜7時 時給930円

◆ 生活環境課 ☎1481

◆ 建築課 ☎1553

◆ 児童課 ☎1451
- ◆ 市役所の入札 参加願の更新を

市が発注する工事や製造の請負、物件の買入れ、測量及び設計委託等の指名競争入札に参加を希望する方は、次のとおり申し込んでください。

なお、今回は2年に1回の更新ですから、現在資格のある方も手続が必要です。

◆ 今回登録の有効期間は、平成3年6月1日から平成5年5月末日までです。

◆ 申込用紙の配布 1月16日から1月末日まで 5月末日までです。

◆ 受付時間 午前8時30分〜午後5時

◆ 申込み・問い合わせ先 上府中公園小田原球場 ☎45511
- ◆ 12月分の市税等 年内納付に協力を

年末は何かとお忙しいことと存じますが、12月分の市納付金(市県民税12月随時分・保育料・清掃手数料・国民健康保険料・国民年金保険料・住宅使用料)については、年内納付にご協力をお願いします。

◆ 問い合わせ ☎1343

◆ 収納課 ☎1343

◆ 保険年金課 国民健康保険 ☎1834 国民年金 ☎1869
- ◆ 小田原球場の 大会使用申込み

平成3年分(平成3年3月1日〜11月15日)の大会用の使用予約については、ただいま申込みを受け付けています。

◆ 受付期限 1月15日(火)まで

◆ 受付時間 12月28日〜1月4日と定期休場日の月曜日は除きます。

わたしの提案

◇ごみ箱を増やしてほしい

▼ごみ箱を増やしてほしい
(下大井 豊田華奈子さん 11歳)

小田原をもっときれいにするために、ごみ箱をもっと増やしてほしいと思います。

(「おだわら・くらしのテレフォンガイド」に寄せられた電話の音声による提案から)

◎お答え

最近、ジュースの缶やお菓子の空き袋を道路や川などに捨てる人が多く、自然が汚れている場所が、あちこちにみられるのは非常に残念なことです。これらのことは、みなさん一人ひとりが注意をすればなくなるのだと思います。

小学校でも、四年生の社会科の副読本で「ごみや下水道のこと」について勉強していると、五年生になると公害の勉強もすると思います。けれども、見たら習ったりしただけでは問題の解決には



たくさんの方が参加する久野川清掃

なりませんから、クラスのみならず、どうしたらまちがきれいになるかを話し合い、実際に行動に移すことが大切なことだと思います。

さて、ご意見のごみ箱を増やすことについては、ごみ箱にごみを入れないでまわりに投げ捨てたり、場合によっては、臭いにおいのもとになったり、野良ねこがあたりを散らかすなど、かえって汚れて

わたしの提案をお寄せください

提案方法には、従来からのハガキによるものと、今年度八月一日からスタートした「おだわら・くらしのテレフォンガイド」を利用した電話の音声による方法の二つがあります。

提案用のハガキは、市役所総合案内、支所・連絡所にあります。「おだわら・くらしのテレフォンガイド」を利用する場合は、☎331266、サービス・コード810へおかけください。

小田原をもっと住みよく、魅力的なまちにするために、みなさんのアイデアをお待ちしています。原則として、匿名でない限り、回答を差し上げています。

◆問い合わせ 広報課 広聴係 ☎331266

はじまりハート 女性サークルだより

小田原 消費者の会

小田原消費者の会は、まもなく二十周年を迎えようとしています。

十二月にそれぞれ開催していますが、お正月の方に利用いただき、会の活動として定着しています。これらの行事も、これからより一層よい事業にしていきたいと考えていますので、多くの方からの意見、希望をお寄せいただければと思っています。

参加活動としては、「国産レモン」の販売、「市消費生活展」「県の暮らしを考える消費者のつどい」、「女性のひろば」などに展示その他を行っています。

消費者問題を勉強したいと思っていられるあなた、入会なさいませんか。お待ちしています。

- ◆会員数 百十人
- ◆会費 年六百円
- ◆活動 消費生活に関する研究と学習
- ◆代表者 須田光子 ☎475785

更生保護 婦人会

更生保護婦人会は、社会から非行や犯罪を防止すること、また誤って犯罪などを犯した

人の立ち直りを援助することを目的としている婦人の集りです。

保護観察所や保護司、更生保護会等のお手伝いを始めたのは三十年前のこと、四十余名の会員の当時の苦労、奮闘がしのばれます。今や二百八十余名の大世帯、明日の明るい社会づくりへと努力中です。会員は思いやりの精神を養い、自己の研さんに心がけ、研修会や視察等に積極的に参

おしらせ

料理講習会を開催します

小田原市米消費拡大総合対策推進協議会では、主食である「ごはん」の良さを見直し、日本型食生活への理解を深めてもらうため料理講習会を開催します。

◆日時 1月24日(木)午前10時～午後1時

◆会場 中央公民館

◆講師 柳堀恭子さん

◆定員 35人

◆申込方法 12月25日(火)から電話で申込みください。定員になり次第締め切ります。

◆申込み及び問い合わせ 農政課 農林係 ☎331494

水道の修理は 公認業者へ

家庭の蛇口故障や水道管破裂などの修理は、水道公認業者へ直接お申し込みください。公認業者以外では修理できません。

◆問い合わせ 業務課 ☎331614

伝言板

小田原矯正展を 12月16日に

横浜刑務所と小田原少年院では、収容者の作品などの展示と作業製品の展示即売を次のとおり行います。

◆日時 12月16日(日) 午前10時30分～午後2時30分

◆内容 ①収容者の作品や

年金相談

納付相談

12月19・20日 午前10時～午後3時

市役所7階大会議室

主催 小田原社会保険事務所 ☎22-1391

小田原市保険年金課 ☎33-1867

国民金融公庫で 進学ローンを

国民金融公庫では、平成3年春に高校、大学等への進学に必要な資金を融資しています。この制度は国の制度です。

◆融資額 一進学者当たり100万円以内

◆利率 年8・3%(平成2年11月1日現在)

◆取扱期間 平成3年4月まで

◆返済方法、保証人等詳しくは問い合わせください。

◆申込み・問い合わせ先 国民金融公庫小田原支店 ☎33175

市民会館

12月 12月 16日 小田原洋舞連盟公演

18日 劇団東演「翔べイカ」

20日 市制50周年記念式典

ちよよし

※時間等は各施設へお問い合わせください。

12月 25日 劇団飛行船「アル」

1月 6日 未来子ども劇場・児童劇

10日 大屋浩太郎ピアノリサイタル

中央公民館

12月 20日 市制50周年記念レセプション

22日 小田原MECクリスマスコンサート

23日 母親クラブ大会

26日 県西地区高校音楽科発表会